



# 赤麻小だより



令和4年度 第8号

令和4年9月22日

発行：栃木市立赤麻小学校長 印部 稔

【学校教育目標】 あかるい子 かしい子 たくまい子

## 2学期がスタートして半月が過ぎました

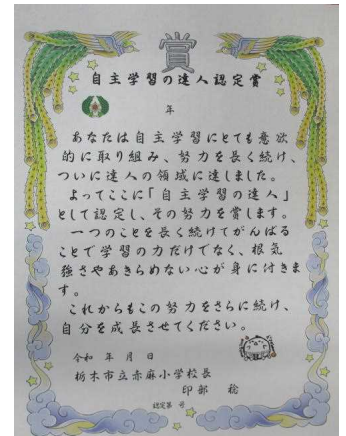
2学期が始まって半月が過ぎました。この2学期も、新型コロナウイルス感染拡大に気を付けながらのスタートとなりました。既にお知らせしたとおり、本校でも6年生で感染が広がり、学級閉鎖となりました。9月16日（金）に予定されていた「グローバルデー」も残念ながら中止となってしまいました。また、この第7波の感染拡大の影響で、今年度も、学校行事を延期したり、内容を変更せざるを得なくなったりしたのがあります。現時点での変更をお知らせします。

- 修学旅行→9月21日（水）、22日（木）を11月25日（金）、26日（土）に延期  
※寒い時期になってしまいますが、宿泊地や見学先の確保の関係上、この2日間になりました。
- 3年PTA親子活動→9月9日（金）を延期（実施日は未定）。
- 2年PTA親子活動→9月22日（木）を延期（実施日は未定）。
- 藤岡地区特別支援学級合同体験学習→9月6日（火）の予定を中止。
- あかまっ子祭→バザーは中止。児童会活動は実施を検討中。（授業参観は実施）
- PTA奉仕作業→10月15日（土）の予定を中止。
- 6年校外学習→11月25日（金）を3学期に延期（期日は未定・2月上旬を予定）

なお、新型コロナウイルスの感染状況によっては、さらに延期や中止、変更になる場合もありますことをご承知おきください。

## 「自主学習の達人」2名誕生！

この赤麻小だより第3号（5月19日配付）でもお知らせしたとおり、今年度から、自主的に学習に取り組めるよう、また根気強く一つのこと継続して取り組めるよう、自主学習を頑張っている児童に賞状及び認定証を授与しています。自主学習ノート1冊終了者には「自主学習がんばり賞」を各教室で、5冊終了者には「自主学習の達人認定賞」を全校児童の前で授与しています。1学期終了時点で「自主学習がんばり賞」を65人に渡しました。そして2学期に入ってついに「自主学習の達人認定賞」を4年生2名に渡すことができました。私の予想以上に早い段階での「達人」誕生です。びっくりすると同時にとても嬉しいです。これからも「自主学習がんばり賞」、「自主学習の達人認定賞」をたくさん渡したいものです。今後の子どもたちの頑張りに一層期待したいと思います。



## 2年生が校外学習を実施



【藤岡図書館で】



【万華鏡作り】



【ハートランド城から遊水地を見る】



【道の駅みかもでお買い物】

9月8日（木）、2年生が校外学習に行ってきました。藤岡地域の施設の見学をすることにより、身近な地域に様々な人が働いていることや、自分との関わりについて考えることがめあてです。あいにくの雨でしたが、「みかも山公園」に行く予定だったところを、「とちぎ花センター」に変更した以外はあまり影響はありませんでした。この他に「渡良瀬遊水地ハートランド城」「栃木市藤岡図書館」「道の駅みかも」に行きました。子どもたちの振り返りでは「図書館の本の多さにびっくりした」「買い物で自分で計算して勉強になった」「万華鏡作りやお弁当が楽しかった」等の感想が出されました。この後見学地を地図にまとめ、あかまっ子祭の発表（クイズ形式）に生かしていきます。

## 4年生がカルビースナックスクールを実施

9月12日(水)、4年生が「カルビースナックスクール」を実施しました。本校では毎年4年生が実施しています。「普段何気なく食べているおやつ」の必要性に気付き、正しい食べ方について考え、実際の食生活を変えるために行動できるようにする」ことがめあてです。カルビーから講師をお招きし、「おやつの必要性」、「ポテトチップスが届くまで」「パッケージ表示の見方」等について体験活動やDVDの視聴等を通して学びました。体験活動では実際にポテトチップスを持って重さを予想し、普段自分がおやつとして食べている量とおやつとしての適切な量とを比べたりしながら、自分のおやつの食べ方を考えました。子どもたちからは「これからは袋の表示のカロリーをよく確認したい」、「賞味期限をよく確認して食べたい」等の感想が聞かれました。今後のおやつの食べ方の改善につなげて欲しいと思います。



## GIGAスクール構想の推進・その1

改めて、GIGAスクール構想とは、

- ・1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育環境を実現する。
- ・これまでの我が国の教育実践と最先端のベストミックスを図ることにより、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す。(文科省リーフレット「GIGAスクール構想の実現へ」より)

というものです。

もう少し分かりやすく表現すると次のようなことになります。

子ども1人1台のパソコンやタブレットの端末と、高速大容量の通信ネットワークなどの学校ICT環境を整備・活用することで、多様な子どもたち一人一人にとって「個別最適な学び」と、「協働的な学び」をともに実現して、教育の質を高めようとする構想。

「個別最適な学び」とは「児童それぞれの能力や適性に合わせて最適化された学びを実現すること」「協働的な学び」とは「お互いの個性を認めあい、連携しながら、主体的に挑戦できる力を育むこと」で、この2つの学びを実現することがGIGAスクール構想のコンセプトとなります。この2つの学びの視点で、本校の1学期の授業における実践の一部をご紹介します。

<個別最適な学び>の実践

- ・毎朝、自分のあさがおの写真撮影
- ・野菜の成長記録作成
- ・町探検の新聞作り、発表
- ・漢スキ(漢字のドリル学習)のQRコードで筆順学習
- ・eライブラリによる補習
- ・インターネットでの調べ学習、QRコード読み取り、写真の活用
- ・楽器演奏の各自での録画と練習
- ・高跳びの録画による自己の課題の明確化
- ・季節ごとの植物の画像貼り付け
- ・写真を活用した報告書の作成
- ・デジタル地球儀の活用
- ・「合同な図形」デジタル教科書で図形の移動を活用
- ・書く活動でWordの活用
- ・春の校庭の写真を撮影し、教室で絵の構想を練った
- ・包丁の扱い、掃除の様子を各自が動画撮影して提出
- ・児童が作成したワークシートの保存
- ・算数「対称」の学習をデジタル教科書で。図形の移動を活用

<協働的な学び>の実践

- ・あさがおの観察カードの見せ合い
- ・色のぼかし方、混ぜ方の学習
- ・家にある物の長さを測ってタブレットに記録して授業で伝え合い
- ・写真の共有、感想の話し合い
- ・話し合い活動の動画を撮影し振り返り
- ・課題解決の考え方をタブレットで画像にし、Teamsで発表
- ・デジタル教科書での範読、書き順の「なぞり書き」
- ・季節ごとの植物の画像を貼り付けて発表
- ・Formsを活用したアンケート
- ・Teamsでの意見交換
- ・算数「合同な図形」で図形に補助線を引き、結果を交流
- ・Teamsのチャット機能を使って自分の考えを投稿し、友達の投稿を見て自分の考えをまとめる
- ・マット運動で自分の動きを動画撮影し、互いに見合い、気づきを伝え合った
- ・Wordで提案書を作成し、見せ合って感想を伝え合った
- ・作品の写真を撮影して工夫点を伝達
- ・作成したワークシートをTeamsに保存し、お互いに見せ合い、学び合った



【デジタル教科書の活用】

今後も様々な実践を試みながら、本校でのGIGAスクール構想を推進していきます。